

水戸黄門

SUIKODEN



東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY

THE WATER MARGIN: OUTLAWS OF THE MARSH

主催 東京ステーションギャラリー・公益財団法人東日本鉄道文化財団

後援 WOWOW

協力 ギャラリー紅屋・東京大学アジア研究図書館 協賛 T&D保険グループ

会場 東京ステーションギャラリー

休館日 月曜日（ただし9月21日、10月12日、11月2日は開館、10月13日（火）
開館時間 10時～18時（金曜日～20時）*入館は開館30分前まで

歌川国芳 通俗水戸伝豪傑百八人之一人
花和尚魯知深初名魯達（部分）、
江戸時代（19世紀）個人蔵

9.19 SAT 2026 11.8 SUN

東京 TOKYO STATION CITY

JR
JR東日本

『水滸伝』は、中国の四大奇書の一つに数えられる
武俠小説で、北宋時代の史実をもとに長い年月を
かけて成立しました。小説の内容は、12世紀、徽宗
[きそう]皇帝の治世を舞台に、腐敗した政権に不満
を抱いた宋江[そうこう]率いる108人の豪傑が梁山
泊[りょうざんぱく]に集うというものです。
『水滸伝』の物語や図像は日本にも伝わり、江戸
時代に一大ブームを巻き起こします。曲亭馬琴は
葛飾北斎の挿絵で『新編水滸伝図』を出版、さらに
その日本版ともいえる『南総里見八犬伝』を著し、
その後、多くの翻案作品も生まれました。本展では、
北宋～清の多彩な中国美術、および江戸～現代に
いたる日本美術を多角的に展覧し、現代でも小説や
漫画、ドラマ、ゲームなど多彩なメディアで親しまれ
る『水滸伝』の奥深い魅力に迫ります。
北宋時代の名品、明時代の版本、鮮やかな錦絵、
挿絵や漫画の原画、ドラマの衣裳など、見どころ
満載の展覧会をこの機会にお楽しみください。



1



2



3

第二章 豪傑たちの生きた時代

水滸伝の舞台、北宋時代の文化を伝える逸品



4



5



6

第三章 武俠小説・水滸伝の誕生と流行

明～清時代の版本、日本の絵師による模写

第四章 拡張する英雄像

馬琴×北斎版本、国芳錦絵、
刺子半纏



7



8

第五章 忠義のゆくえ

挿絵・漫画原画、
パフォーマンス映像、ドラマ衣裳



9



10



11

1 歌川国芳《通俗水滸伝豪傑百八人之一人[つうぞくすいこんどうけつひやくはちにんのひとり]》花和魯知深初名魯達[かおしょうちんしんしよめいらつ]江戸時代(19世紀)、個人蔵 2 歌川国芳《通俗水滸伝豪傑百八人之一個[つうぞくすいこんどうけつひやくはちにんのひとり]》九紋龍史進[きゅうもんりゅうしん]跳淵虎陳達[ちようかんこうんたつ]江戸時代(19世紀)、個人蔵 3 歌川国芳《通俗水滸伝豪傑百八人之一個[つうぞくすいこんどうけつひやくはちにんのひとり]》九紋龍史進[きゅうもんりゅうしん]跳淵虎陳達[ちようかんこうんたつ]江戸時代(19世紀)、個人蔵 4 《青磁 水仙盆[せいじすいせんぼん]》汝窯[じよう]、北宋時代(11世紀末～12世紀初)、大阪市立東洋陶磁美術館(住友グループ寄贈/安宅コレクション)、写真: 六田知弘 5 重要文化財 趙漸[ちようせん]《清明上河図[せいめいじやうず]》(部分)、明時代・万暦5年(1577)、林原美術館【会期中場面替えあり】 6 《水滸伝本[すいこんばん]》清時代・嘉慶年間(18～19世紀)、海の見える杜美術館 7 花齊田蝶[まじさいたてう]《水滸伝浪切頭順刺子半纏[すいこんなみきりようじゆんさしこばんてん]》江戸時代(19世紀)、其角堂コレクション 8 歌川国芳《狂画水滸伝豪傑一百八人 十番続之内巻[きやうがすいこんどうけつひやくはちにん じゅうばんつづきのうちまき]》江戸時代・文政10年(1827)頃、個人蔵 9 白髪一雄[しらがかずお]《天魁星呼保義[てんかいせいこほうぎ]》1964年、京都国立近代美術館 10 さいとう・たかを《『水滸伝』原画》①さいとう・たかを/さいとう・プロダクション 11 《連続ドラマ「北方謙三 水滸伝」衣裳》2026年©北方謙三/集英社 ©2026 WOWOW/NTTドコモ

音声ガイドナビゲーターに亀梨和也さんが就任

連続ドラマ「北方謙三 水滸伝」林冲役の亀梨和也さん(タレント・俳優)が本展をご案内します!

入館料 / 一般1,600(1,400)円、高校・大学生1,100(900)円、中学生以下無料

* 障がい者手帳等持参の方は、一般1,100(900)円、高校・大学生 900(700)円[ともに介添者1名は無料]

* ()内は前売料金[8/1～9/18、オンラインチケットで販売] * 当日券は当館1階でも販売

* 当日券・前売券はオンラインチケット www.e-tix.jp/ejrcf_gallery/ で販売

オンラインチケット



* 会期中、一部作品の展示替えをおこないます * 作品保護のため照度を下げて展示します

● 都合により開催内容が変更になる場合があります ● 最新情報や関連イベントは当館ウェブサイトです

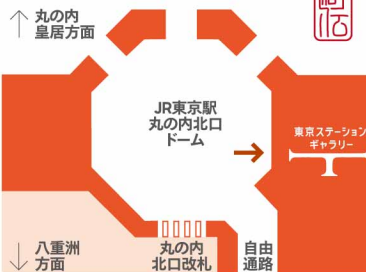
● 音声ガイド(有料 700 円[税込])のご利用にはスマートフォンが必要です。

会場ではご自身のイヤホンをご使用ください。会場での機器の貸出はありません。

次回展 / ニコライ・アストルツ 創造する庭 2026年11月21日(土)～2027年1月31日(日)

東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY

東京都千代田区丸の内 1-9-1
JR 東京駅 丸の内北口 改札前
03-3212-2485
<https://www.ejrcf.or.jp/gallery/>



水鏡伝

SUI

KO

DEN



The Water Margin: Outlaws of the Marsh

9.19

SAT

2026

11.8

SUN

仇英(款)(九成宮圖)(部分) 明時代(後世紀) 大阪市立美術館蔵(阿部コレクション)(会期中場面替えあり)

東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY

会場=東京ステーションギャラリー

休館日=月曜日(ただし9/21、10/12、11/2は開館)、10/13(火)

開館時間=10:00-18:00(金曜日-20:00) *入館は閉館30分前まで

主催=東京ステーションギャラリー「公益財団法人東日本鉄道文化財団」 後援=WOWOW

協力=ギャラリー紅屋、東京大学アジア研究図書館 協賛=T&D保険グループ

『水滸伝』は、中国の四大奇書の一つに数えられる武俠小説で、北宋時代の史実をもとに長い年月をかけて成立しました。小説の内容は、12世紀、徽宗[きそう]皇帝の治世を舞台に、腐敗した政権に不満を抱いた宋江[そうこう]率いる108人の豪傑が梁山泊[りょうざんぱく]に集うというものです。

『水滸伝』の物語や図像は日本にも伝わり、江戸時代に一大ブームを巻き起こします。曲亭馬琴は葛飾北斎の挿絵で『新編水滸画伝』を出版、さらにその日本版ともいえる『南総里見八犬伝』を著し、その後、多くの翻案作品も生まれました。本展では、北宋～清の多彩な中国美術、および江戸～現代にいたる日本美術を多角的に展観し、現代でも小説や漫画、ドラマ、ゲームなど多彩なメディアで親しまれる『水滸伝』の奥深い魅力に迫ります。

北宋時代の名品、明時代の版本、鮮やかな錦絵、挿絵や漫画の原画、ドラマの衣裳など、見どころ満載の展覧会をこの機会にお楽しみください。



第一章 梁山泊へようこそ

歌川国芳「通俗水滸伝豪傑百八人之一個(老入)」シリーズ一挙公開

第二章 豪傑たちの生きた時代

水滸伝の舞台、
北宋時代の文化を伝える逸品



第三章 武俠小説・水滸伝の誕生と流行

明～清時代の版本、日本の絵師による模写

第四章 拡張する英雄像

馬琴×北斎版本、国芳錦絵、
刺子半纏



第五章 忠義のゆくえ

挿絵・漫画原画、
パフォーマンス映像、
ドラマ衣裳



1 歌川国芳「通俗水滸伝豪傑百八人之一人[つうぞくすいこんでんごうけつひやくはちにんのひとり]」花和尚魯知深初名魯達[かおしょうろしんしよめいろたつ]江戸時代(19世紀)、個人蔵 2 歌川国芳「通俗水滸伝豪傑百八人之一個[つうぞくすいこんでんごうけつひやくはちにんのひとり]」九紋龍史進[きゅうもんりゅうしん]跳洞虎陳達[ちようかんこんたつ]江戸時代(19世紀)、個人蔵 3 「青磁 水仙盆[せいじ すいせんぼん]」汝窯[じょよう]、北宋時代(11世紀末～12世紀初)、大阪市立東洋陶磁美術館(住友グループ寄贈/安宅コレクション)、写真:六田知弘 4 仇英[きゅうえい]《款》(九成宮図[きゅうせいきやうず])《部分》、明時代(16世紀)、大阪市立美術館(阿部コレクション)【会期中場面替えあり】 5 重要文化財 趙漸[ちようせん]《清明上河図[せいめいじやうがず]》(部分)、明時代、万暦5年(1577)、林原美術館【会期中場面替えあり】 6 「水滸前本[すいこんぜんぽん]」清時代・嘉慶年間(18～19世紀)、海の見える杜美術館 7 冠斎田螺[かんさいたろう]《水滸伝浪切張順刺子半纏[すいこんなみきりちやうじゆんさしこばんてん]》江戸時代(19世紀)、其角堂コレクション 8 歌川国芳「狂画水滸伝豪傑百八人 十番統之内八[きやうがすいこんでんごうけつひやくはちにん じゅうばんつづきのうち八]」江戸時代、文政10年(1827)頃、個人蔵 9 さいとう・たかを《「水滸伝」原画》©さいとう・たかを/さいとう・プロダクション 10 《連続ドラマ「北方謙三 水滸伝」衣裳》2026年 ©北方謙三/集英社 ©2026 WOWOW/NTTドコモ

音声ガイドナビゲーターに亀梨和也さんが就任

連続ドラマ「北方謙三 水滸伝」林冲役の亀梨和也さん(タレント・俳優)が本展をご案内します!

入館料 / 一般1,600(1,400)円、高校・大学生1,100(900)円、中学生以下無料

* 障がい者手帳等持参の方は、一般1,100(900)円、高校・大学生900(700)円[ともに介添者1名は無料]

* ()内は前売料金[8/1～9/18、オンラインチケットで販売] * 当日券は当館1階でも販売

* 当日券・前売券はオンラインチケット www.e-tix.jp/ejrcf_gallery/ で販売

[オンラインチケット](http://www.e-tix.jp/ejrcf_gallery/)

* 会期中、一部作品の展示替えをおこないます * 作品保護のため照度を下げて展示します

● 都合により開催内容が変更になる場合があります ● 最新情報や関連イベントは当館ウェブサイトです

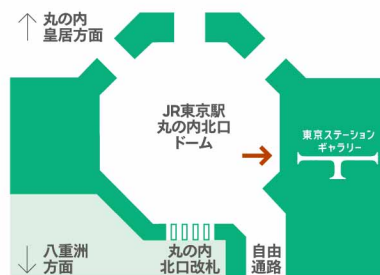
● 音声ガイド(有料700円[税込])のご利用にはスマートフォンが必要です。

会場ではご自身のイヤホンをご使用ください。会場での機器の貸出はありません。

次回展 / ニコライ・アストルツ 創造する庭 2026年11月21日(土)～2027年1月31日(日)



東京都千代田区丸の内 1-9-1
JR 東京駅 丸の内北口 改札前
03-3212-2485
<https://www.ejrcf.or.jp/gallery/>



水滸伝

SUI K D DEN

The Water Margin: Outlaws of the Marsh



東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY



9.19 SAT 2026 11.8 SUN

会場=東京ステーションギャラリー
休館日=月曜日(ただし9/21、10/12、11/2は開館)、10/13(火)
開館時間=10:00-18:00(金曜日-20:00) *入館は開館30分前まで
主催=東京ステーションギャラリー
後援=WOWOW
協力=ギャラリー紅屋、東京大学アジア研究図書館
協賛=T&D保険グループ

歌川国芳通俗水滸伝豪傑百八人之一個九紋龍史進跳洞虎陳達(部分、江戸時代(19世紀)個人蔵)



TOKYO STATION CITY





見どころ満載の展覧会をこの機会にお楽しみください。

『水滸伝』は、中国の四大奇書のつに数えられる武俠小説で、北宋時代の史実をもとに長い年月をかけて成立しました。小説の内容は、十二世紀、徽宗「きそう」皇帝の治世を舞台に、腐敗した政権に不満を抱いた宋江「そうこう」率いる百八人の豪傑が梁山泊「りようざんぱく」に集うというものです。

『水滸伝』の物語や図像は日本にも伝わり、江戸時代に『大ブーム』を巻き起こします。曲亭馬琴は葛飾北斎の挿絵で『新編水滸伝』を出版、さらにその日本版ともいえる『南総里見八犬伝』を著し、その後、多くの翻案作品も生まれました。本展では、北宋・清の多彩な中国美術、および江戸・現代にいたる日本美術を多角的に展覧し、現代でも小説や漫画、ドラマ、ゲームなど多彩なメディアで親しまれる『水滸伝』の奥深い魅力に迫ります。

北宋時代の名品、明時代の版本、鮮やかな錦絵、挿絵や漫画の原画、ドラマの衣裳など、

第一章 梁山泊へようこそ

歌川国芳
「通俗水滸伝豪傑百八人之一個(巻人)」
シリーズ全公開 1,2,3

第二章 豪傑たちの生きた時代

水滸伝の舞台、北宋時代の文化を
伝える逸品 4,5

第三章 武俠小説・水滸伝の誕生と流行

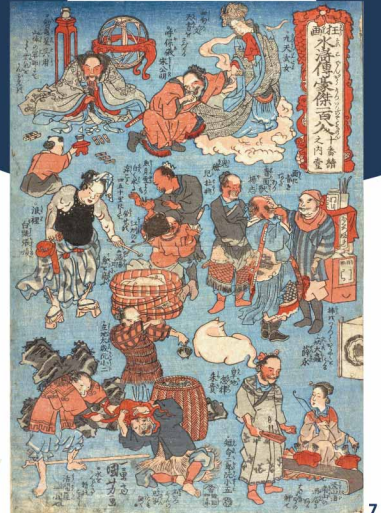
明〜清時代の版本、
日本の絵師による模写 6

第四章 拡張する英雄像

馬琴×北斎版、国芳錦絵、
刺子半纏 7,8

第五章 忠義のゆくえ

挿絵・漫画原画、ドラマ衣裳、
パフォーマンス映像 9,10



1 歌川国芳《通俗水滸伝豪傑百八人之一個[つうぞくすいこんでんごうけつひやくはちにんのひとり]》花和尚魯知深初名魯達[かしょうろくしんしゅめいるたつ]江戸時代(19世紀)、個人蔵 2 歌川国芳《通俗水滸伝豪傑百八人之一個[つうぞくすいこんでんごうけつひやくはちにんのひとり]》九紋龍史進[きゅうもんりゅうしん]跳淵虎陳達[ちゅうかんごんたつ]江戸時代(19世紀)、個人蔵 3 歌川国芳《通俗水滸伝豪傑百八人之一個[つうぞくすいこんでんごうけつひやくはちにんのひとり]》小李広花榮[しょうりこうかえい]江戸時代(19世紀)、個人蔵 4 重要文化財 趙漸[ちようせつ]《清明上河図[せいめいじょうがず]》(部分)、明時代・万暦5年(1577)、林原美術館[会期中場面替えあり] 5 《青磁 水仙盆[せいじすいせんぼん]》汝窯[じよう]、北宋時代(11世紀末〜12世紀初)、大阪市立東洋陶磁美術館(住友グループ寄贈/安宅コレクション)、写真:六田知弘 6 《水滸伝本[すいこんばん]》清時代・嘉慶年間(18〜19世紀)、海の見える杜美術館 7 歌川国芳《狂画水滸伝豪傑百八人 十番続之内巻[きやうがすいこんでんごうけつひやくはちにんじゅうばんつづきのうちいち]》江戸時代・文政10年(1827)頃、個人蔵 8 尺高田蝶[まんじさいたちょう]《水滸伝浪切張順刺子半纏[すいこんでんみきりちようじゅんさしこばんてん]》江戸時代(19世紀)、其角堂コレクション 9 《連続ドラマ「北方謙三 水滸伝」衣裳》2026年@北方謙三/集英社 ©2026 WOWOW/NTTドコモ 10 さいとう・たかを《『水滸伝』原画》©さいとう・たかを/さいとう・プロダクション

音声ガイドナビゲーターに亀梨和也さんが就任

連続ドラマ「北方謙三 水滸伝」林沖役の亀梨和也さん(タレント・俳優)が本展をご案内します!

入館料 / 一般1,600(1,400)円、高校・大学生1,100(900)円、中学生以下無料

* 障がい者手帳等持参の方は、一般1,100(900)円、高校・大学生 900(700)円[ともに介添者1名は無料]

* ()内は前売料金[8/1〜9/18、オンラインチケットで販売] * 当日券は当館1階でも販売

* 当日券・前売券はオンラインチケット www.e-tix.jp/ejrcf_gallery/ で販売

オンラインチケット

* 会期中、一部作品の展示替えをおこないます * 作品保護のため照度を下げて展示します

● 都合により開催内容が変更になる場合があります ● 最新情報や関連イベントは当館ウェブサイトでも随時ご案内します

● 音声ガイド(有料 700 円[税込])のご利用にはスマートフォンが必要です。

会場ではご自身のイヤホンをご使用ください。会場での機器の貸出はありません。

次回展 / ニコライ・アストルツ 創造する庭 2026年11月21日(土)〜2027年1月31日(日)

東京ステーションギャラリー
TOKYO STATION GALLERY

東京都千代田区丸の内 1-9-1
JR 東京駅 丸の内北口 改札前
03-3212-2485
<https://www.ejrcf.or.jp/gallery/>

